

1

就労条件

勤務間インターバル制度の導入は3.7%、導入予定・検討は15.3%に上昇——厚労省調査

厚生労働省は10月29日、平成31（2019）年の「就労条件総合調査」結果を発表した。それによると、2018年（または2017会計年度）1年間の年次有給休暇の取得率は52.4%となり、前年（51.1%）よりも1.3%上昇したことが明らかとなった。

同調査は、民間企業における就労条件（労働時間制度、賃金制度等）の現状を明らかにするため、毎年1月に実施しているもの。調査は、常用労働者30人以上の民営企業6,405社を対象に実施し、4,127社（有効回答率64.4%）から得た有効回答を集計した。

年休取得率は52.4%で4年連続上昇

2018年（又は2017会計年度）1年間に企業が付与した年次有給休暇日数（繰越日数を除く）は労働者1人平均18.0日（前年18.2日）、そのうち労働者が取得した日数は9.4日（同9.3日）で、取得率は52.4%（同51.1%）となった。取得率は、前年に比べ1.3%上昇した。取得率は2015年（47.6%）に底を打って以降、4年連続の上昇となっている。

インターバル制度の導入が3.7%に

2018年7月策定の「過労死等の防止のための対策に関する大綱」では、勤務間インターバル制度の周知や導入に関する数値目標を政府として初めて設定している。数値目標では2020年までに、勤務間インターバル制度を知らなかった企業割合を

20%未満とすることや、勤務間インターバル制度を導入している企業割合を10%以上とすることが掲げられている。

調査では、勤務間インターバル制度の導入状況についての設問も設けられており、今年で3回目となる。それによれば、1年間を通じて実際の終業時刻から始業時刻までの間隔が11時間以上空いている労働者の状況別の企業割合を見ると、「全員」が32.9%（前年40.5%）と最も多く、次いで「ほとんど全員」が35.0%（同33.5%）となっている。「全員」と「ほとんど全員」の合計は67.9%となっている。一方、「全くいない」は10.7%（同6.8%）、「ほとんどいない」は3.0%（同2.1%）だった。

勤務間インターバル制度の導入状況別の企業割合を見ると、「導入している」が3.7%（前年1.8%）、「導入を予定又は検討している」が15.3%（同9.1%）となっている。一方、「導入予定はなく、検討もしていない」は80.2%（同89.1%）だった（表）。

前回調査に比べ、勤務間インターバル制度を「導入している」は1.9%上昇し、「導入を予定又は検討している」

も6.2%上昇した。導入企業、導入予定・検討企業いずれも過去最高だ。厚労省担当者は、導入企業や導入予定・検討企業の割合が高まった背景として、「過労死等の防止のための対策に関する大綱」の数値目標の設定などによる、近年のインターバル制度の認知度の高まりの可能性を挙げている。

他方、勤務間インターバル制度の導入の予定はなく、検討もしていない企業について、導入予定はなく、検討もしていない理由別の企業割合（複数回答）を見ると、「超過勤務の機会が少なく、当該制度を導入する必要性を感じないため」が53.0%（前年45.9%）と最も多く、次いで、「当該制度を知らなかったため」が19.2%（同29.9%）、「人員不足や仕事量が多いことから、当該制度を導入すると業務に支障が生じるため」が11.3%（同9.4%）、「夜間も含め、常時顧客や取引相手の対応が必要なため」が8.2%（同7.9%）、「当該制度を導入すると労働時間管理が煩雑になるため」が8.0%（同6.2%）などとなっている。前回調査と比較すると、「当該制度を知らなかったため」は、10.7%低下している。（調査部）

表 勤務間インターバル制度の導入状況別企業割合及び1企業平均間隔時間

| 企業規模・年 | 全企業 | 導入している | 1企業平均間隔時間 ¹⁾ (時間、分) | | | | 不明 |
|----------|-------|--------|-----------------------------------|------------------|------|-----|----|
| | | | 導入を予定又は検討している | 導入予定はなく、検討もしていない | | | |
| 平成31年調査計 | 100.0 | 3.7 | 10:57 | 15.3 | 80.2 | 0.9 | |
| 1,000人以上 | 100.0 | 8.3 | 9:52 | 33.8 | 57.8 | 0.1 | |
| 300~999人 | 100.0 | 4.4 | 9:58 | 24.6 | 70.6 | 0.3 | |
| 100~299人 | 100.0 | 2.2 | 10:45 | 20.2 | 77.2 | 0.4 | |
| 30~99人 | 100.0 | 3.9 | 11:10 | 12.2 | 82.8 | 1.1 | |
| 平成30年調査計 | 100.0 | 1.8 | 10:58 | 9.1 | 89.1 | 0.0 | |

注:1)「1企業平均間隔時間」は、各企業で定められている実際の終業時刻から始業時刻までの間に空けることとしている最も短い間隔の時間の平均である。